

製品名: LRP1 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81557**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ICC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	ICC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	504kDa

抗原情報

遺伝子名	LRP1
別名	APR; LRP; A2MR; CD91; APOER; LRP1A; TGFBR5; IGFBP3R
遺伝子 ID	4035.0
SwissProt ID	Q07954
免疫原	大腸菌で発現したヒト LRP1 (AA: 20-155) の精製された組み換え断片。

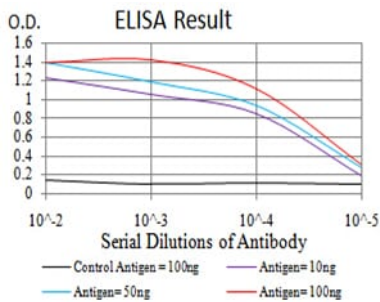
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内シグナル伝達、脂質恒常性維持、アポトーシス細胞の除去など、いくつかの細胞プロセスに関与するエンドサイトーシス受容体です。さらに、このタンパク質は、分泌されたアミロイド前駆体タンパク質およ

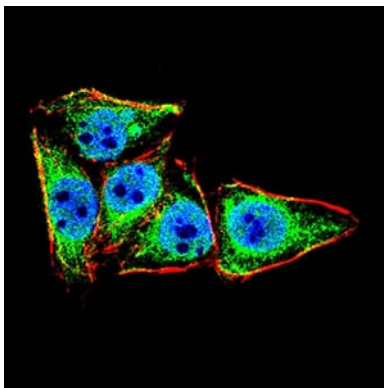
びアルツハイマー病患者にみられるアミロイドプラークの主成分である β アミロイドの A2M を介した除去にも不可欠です。この遺伝子の発現は加齢とともに低下し、アルツハイマー病患者の脳組織では対照群よりも低いことが分かっています。

研究分野

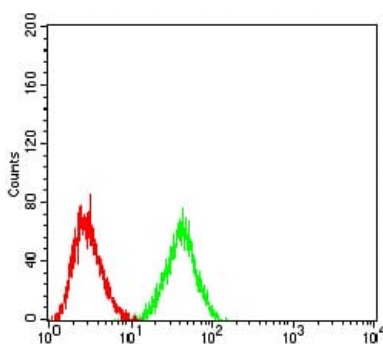
画像データ



黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



LRP1 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



LRP1 マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した Raji 細胞のフローサイトメトリー分析。